

AI・HALL グロウアップ事業

塾長／北村想(プロジェクト・ナビ)
総合演出／深津篤史(桃園会)
演出／岩崎正裕(199Q太陽族)／深津篤史 他

作／伊丹想流私塾第5期生
尾野聡美・嘉納みなこ・大陸・多田陽
津島めぐみ・ふじわらうづき
優野初美・横山拓也・吉田早輝子

出演／桃園会・199Q太陽族 他
舞台・音響・照明／(株)エスエフシー

4月28日(土) 19:00
29日(日) 15:00
※開場は開演の30分前です

会場／アイホール
☎0727-82-2000 (JR伊丹駅前)

料金／前売：1000円 当日：1200円
(全席自由)

取扱い・問い合わせ
アイホール ☎0727-82-2000

主催／伊丹市／(財)伊丹市文化振興財団
財団法人地域創造「地域の芸術環境づくり支援事業」
※この事業はジャンボ宝くじの売上金から
助成を受けて実施するものです。

「賢治・2001」

伊丹想流私塾第5期生公演

アイホールの戯曲塾・伊丹想流私塾(いたみそりゅうしじゅく)の卒業公演。
宮沢賢治の遺した数々の作品を題材に、
塾生達による短編戯曲を一挙上演します。

アフガニスタン、パーミヤンの大石仏が、イスラム原理主義組織タリバン政権によって破壊されたのは、まだ耳に新しいことです。

私はここに、無知無教養な人間が宗教を持ったときの野蠻さをみます。同じことが、かつて、中国の文化大革命という名のもとでなされたことがあります。そのときも、各地で、仏像破壊がありました。このような行為をもってしか、おのれの信仰を確信できないひとびとのなんとという哀しいことでありましょう。私は宗教人ではありませんが、遺跡というものをこよなく愛する者です。遺跡には、もう終わってしまった文明の静かな呼吸の静けさがあるのです。それは、永劫の未来から発進される優越の眼差しでもあるのです。宮沢賢治は、法華経のひとでありましたが、『銀河鉄道の夜』では、キリスト教にも近づいて、それがたとえどんな宗教を信じているひとでも、真実の行為の前には、涙を流すだろうというようなことを書いています。今回、私たちは、宮沢賢治作品をテキストに用います。単に、創作のネタに用いるのではなく、テキストを脚色することによって、宮沢賢治という、巨きな遺跡のココロに少しでも近づいて、遙かな未来へと旅立った先駆者の吐息を感じられたら、幸せではないかと思います。

北村想